

# 2014年度 全国広報情報化交流会のご案内

## 「同友会運動における広報情報化の原点を問う！」 ～伝えるべき内容とその仕組みがあるか～

### ◆ 交流会の目的

- ①広報情報化（機関誌、IT活用、対外活動）の到達点と課題を学ぶ。
- ②今、何を広報すべきなのか？広報する仕組みや内容が精査できているのかを学ぶ。
- ③愛媛同友会の広報情報化の仕組みと「人を生かす経営」の総合実践の対外広報活動を発信する。

### ◆ 開催要項

日時：2014年10月23日（木）13時 開会 ～ 24日（金）12時 閉会  
会場：松山全日空ホテル（松山市一番町3-2-1 TEL：089-933-5511）

\*松山空港から車で20分（リムジンバスあり）、JR松山駅から車で8分

参加費：17,000円（懇親会費含む、宿泊別途）

宿泊：松山全日空ホテル 本館（20室）＝11,800円、別館（20室）＝9,300円  
いずれもシングル、朝食付き

主催：中小企業家同友会全国協議会（東京都千代田区九段南4-7-16 TEL：03-5215-0877）

設営担当：愛媛県中小企業家同友会（松山市大可賀2-1-28 TEL：089-968-3112）

### ◆ 企画内容

1日目（10月23日）…3つの分科会と懇親会

13:00 全体会開会



問題提起：中村高明氏 中同協情報化推進本部長

### タイトル「同友会運動における広報情報化の原点を問う！」

日本創世会議から2040年に896市町村が「消滅」の危機に直面するという発表がされました。また中小企業白書では今後20年で企業数が半減するという予測もあります。人口や企業数の減少は、今後の企業づくり・地域づくり・同友会づくりに多大な影響を及ぼす可能性があります。同友会運動において、地域の情勢を踏まえた広報情報化の原点を学びあいます。

14:00 分科会開始

### 第1分科会：テーマ 政策・広報・調査活動

#### タイトル「同友会運動における政策・広報・調査活動と対外発信」

- 実践報告① 愛媛同友会…報告者 曾我亘由氏 愛媛大学法文学部准教授（愛媛同友会会員）
- 実践報告② 大阪同友会…報告者 三木得生氏 三恵メリヤス(株) 代表取締役／  
副代表理事・大阪産業構造研究会部長

愛媛同友会の景況調査（EDOR）と大阪同友会の調査活動の事例から、会員企業の生の声を調査し、広報や対外発信にどう生かしてきたかを学びあいます。また、関西ブロックでの消費税増税の影響の一斉調査とその対外発信、そしてどのような反響があったのかを報告。同友会運動における政策・広報・調査活動の到達点や今後の課題を考えます。

### 第2分科会：テーマ 機関紙・ホームページ

#### タイトル「機関紙とホームページをリニューアルし、会内外に同友会を広める」

- 実践報告① 「心が動く広報を目指して～増強を促す力となるために～」  
香川同友会…報告者 春田 亮氏 (株)マック 店長／広報委員長  
三好幸司氏 (株)三好製作所 代表取締役／IT部長
- 実践報告② 「今を伝えて未来を変える！～人を生かす広報～」  
新潟同友会…報告者 野口 晃氏 (株)Re-size. 代表取締役／前広報委員長

各同友会で機関紙やホームページをリニューアルし、組織で対応する戦略的な広報が進んでいます。香川同友会が1年をかけてホームページリニューアルに取り組んだ過程と現状の課題、また会内から会外に向けて発信する広報誌づくりへの実践を報告します。また、新潟同友会広報情報化委員会の組織的な活動から読みやすく見やすい機関紙づくりと新潟総会の成功にむけてホームページを一新した実践を報告します。2つの事例から広報情報化の到達点と課題を学びあいます。

### 第3分科会：テーマ エネルギーシフトと広報

#### タイトル「エネルギーシフトで持続可能な社会を創ろう」

- 実践報告 「愛媛県内子町のバイオマスタウン構想と木質ペレット事業」  
愛媛同友会…報告者 内藤昌典氏 (有内藤鋼業 代表取締役/伊予松前支部会員)
- 課題報告 「エネルギーシフトと中小企業家エネルギー宣言(案)」  
中同協…報告者 平田美穂氏 中小企業家同友会全国協議会 事務局長

今年7月、中同協は定時総会(新潟開催)で、「中小企業家エネルギー宣言(案)」を討議資料として発表しました。同友会としてエネルギーシフトをどのように考えるのか、持続可能な社会をつくるために中小企業家ができることは何か? 愛媛県内子町のバイオマスタウン構想と会員企業の実践事例を学び、「宣言」が提起する方向について同友会の広報情報化の役割を考えます。

- 18:00 分科会終了、会場移動
- 18:30 懇親パーティー開始
- 20:30 懇親パーティー終了



#### 2日目(10月24日)…パネルディスカッション形式の問題提起

- 8:45 分科会報告
- 9:00 問題提起

#### タイトル「同友会の発信力は、『産・学・官・報』の連携が鍵 ～地域と対話する同友会づくり～」

コーディネーター：米田順哉氏 特定非営利活動法人家族支援フォーラム 理事長/  
愛媛同友会理事 中小企業憲章・条例本部長

パネリスト：産＝鎌田哲雄氏 愛媛同友会専務理事  
学＝和田寿博氏 愛媛大学法文学部教授(愛媛同友会会員)  
官＝三好貫太氏 松山市地域経済課中小企業支援担当  
報＝鈴木孝裕氏 愛媛新聞社 編集局整理部副部長

愛媛同友会は「産・学・官・報で、地域と対話する同友会づくり」を同友会の発信力の方針にしています。その典型的な実践事例が1994年から始まった職場体験学習・インターンシップ・提供講座等々のキャリア教育活動。1996年からの報道関係者との懇談会や2003年からの松山市・愛媛大学と共同で構築した企業評価プログラムや愛媛大学と共同の景況調査活動、そして、産学官連携でつくりあげた「東温市中小零細企業振興基本条例」、「松山市中小企業振興基本条例」です。

発信力の土台は、「人を生かす経営」の総合実践であり、その上に広報情報委員会と事務局が一体でつくりあげている会報誌やホームページを活用しての情報発信と「産・学・官・報」連携の活動があります。交流会では、愛媛同友会の発信戦略を報告します。

- 11:50 2日間のまとめ：加藤昌之氏 中同協広報委員長
- 12:00 閉会

#### 参加申し込みは所属同友会事務局へ

※本登録内容は行事設営のために中同協管理のもとに参加者名簿に活用し、それ以外に使用することはありません。  
※本行事の様子を撮影・録音し、記載したものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さまの写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡下さい。

**申込締切 10月9日(木) 10月10日以降のキャンセルは全額負担となります。**

#### 2014 全国広報情報化交流会参加申込書

氏名	会社名	部分参加の方は○をつけて下さい
		23日のみ ・ 24日のみ
希望分科会	宿泊(○をつけて下さい)	
第1希望	第2希望	自己手配 ・ 本館 ・ 別館